

直売所 南部



南部地区

直売所の中でも佐敷ふれ愛マートは、平成9年度沖縄農業活性化構造改善特別対策事業(高生産性農業確立型:生産等環境施設整備事業)により農産物直売施設として、140㎡の規模(敷地面積:543㎡)で整備された。現在、約130人の登録農家があり、キュウリ、オクラ、ニガウリ、トマト、パッションフルーツなど多くの野菜や果物がとこせましく並び、毎週火、水、土、日曜日に開設され、たくさんのお客さんが新鮮な野菜や果物を求め足を運び、賑わいを見せ、販売や直売所の運営などは、参加農家が当番制を敷きボランティアで行っており、農産物は低価格で販売され買い物を楽しめるスポットとなっている。



【お魚センター】

糸満海のふるさと公園の斜め向かい。プレハブづくりの建物だが、店内には新鮮なミーバイ、アカマチ、グルクン、タマンなどの色鮮やかな魚、刺身、かまぼこ、寿司、そうざいなどの海産物、加工品のお店がずらりと並んでおり、見る人の目と味を楽しませてくれる。(糸満市)



【糸満市公設市場】

鮮魚、精肉、野菜等を中心に30軒近い小さい店が集まり、「あんまー(おばさん)たちのにぎやかな声」とびかっている。(糸満市)

【軽便、駅かりゆし市】

JAFアトール広場で毎週日曜日に開催されていたかりゆし市が、地域の生産者や消費者の要望に応じて、平成13年2月18日に大里村稲嶺に常設直売所としている生産農家の手作りでありリニューアルオープンした。新鮮で安価な野菜はもちろん、切花や鉢植え、加工品がズラリ、新鮮な牛乳・卵など豊富な品を揃えている。(大里村)



【野菜の店ふるさと】

地域のお年寄りがコツコツと育てた無農薬野菜の並ぶ直売所。通りに面しており、車をちょっと止めて買い物する人も多い。店番のおじいさんとのコミュニケーションも楽しい。(大里村)



【「新城ふれあい直売所」】
具志頭からもぎたて野菜作りたてヘルシー食品を届けている。毎週土曜日(午前10時)午後6時(新城立ち寄り広場にて)行なっている。ぜひドライブがてら立ち寄ってみよう。(具志頭村)

お問い合わせ

販売所	住所・TEL主要販売品
佐敷ふれ愛マート	〒901-1415 佐敷町字新開1-21 1098-947-1811 新鮮野菜、熱帯果樹
軽便駅かりゆし市	〒901-1205 大里村字高平875-1 1098-882-0078 新鮮野菜、果樹、花卉、加工品
野菜のふるさと市	〒901-1204 大里村稲嶺875 1098-946-8715 新鮮野菜、花卉
新城ふれあい直売所	〒901-0503 具志頭村字新城1057 1098-998-5402 新鮮野菜、加工品

賑わう新鮮。笑顔も産品。



南部地区

旅先の楽しみのひとつが市場を歩くこと。市場にはその街の暮らしが活き活きと映し出される。肉、野菜、果物、魚介類、薬草……。あらゆる食材がズラリと揃い、あんなに(おばさん)達のにぎやかな声かとびかき活気に心も躍る。



【佐敷より愛マート】

新鮮な農産物がズラリと並んだ直売所。毎週火・水・土・日の午後2:00~7:00までオープンしており、時期には、佐敷町特産のパッションフルーツも並び、佐敷町の生産農家が当番制で運営しているので、安心、低価格の地元農産物が手に入る。(佐敷町)

【農運市場】

野菜の相対売りで賑わう庶民の台所である。(那覇市)



【那覇市公設市場】

戦後の闇市からスタートし、ありとあらゆる物を売って「まちぐる」の雰囲気の色濃く残している。ウッチンやゴーヤー、ヨモギ、ニガナ、イラブー(ウミヘビ薫製)、チラガ(豚の顔の皮)、豚足などあらゆる食材が売られていて沖縄の食文化が一目でわかる。(那覇市)